

シラバス（授業計画）

学科名	動物管理科				コース名	キャットプロコース		
科目名	犬学					必修・選択必修の別	必修	
実施期	1年	前期	14	時間	後期	13	時間	授業時間数合計 ※授業50分を1時間とする。
	2年	前期	-	時間	後期	-	時間	
担当講師	富澤 彩							
	実務経験	有	中村学園職員として在籍中はドッグトレーニング実習担当。その間AAA活動にも取り組む。退職後ドッグトレーナーとして独立。主張しつけ方レッスンやしつけ方講座などを行う。					
授業概要	①犬の起源・生態・ライフサイクル。 ②畜犬団体によるグループ分け・様々な犬種の犬種特性・スタンダード・沿革。 ③犬体名称・用語・被毛・骨格の特徴。					授業形式	講義	
到達目標	犬の生態・スタンダード・犬種特性を理解し、それらに合わせた飼育方法の分析が出来る。 お客様・飼い主さまへアドバイスするための知識、適切かつ安全に犬を飼育管理をする為の基本的な知識の習得。							
教科書・教材・服装等	犬種図鑑 筆記用具							
授業計画時間数	授業内容							
1	自己紹介・持ち物確認・評価方法説明・授業概要説明・犬の起源・世界及び日本の畜犬団体							
2	形態・用途によるグループ分け 1～2Gの特徴・属する犬種							
3	形態・用途によるグループ分け 3～6Gの特徴・属する犬種							
4	形態・用途によるグループ分け 7～10Gの特徴・属する犬種							
5	犬体名称・歩様・噛み合わせ・歯列・歯の名称・骨格構成・名称・被毛タイプ							
6～8	人気犬種の用途・沿革・犬種特性・飼育管理時に注意すべき点・起こりうる問題行動・かかりやすい疾病							
9～10	犬のライフサイクル・発達・聴覚・視覚・発情期・ストレスサイン・カーミングシグナル							
11～12	人気犬種の用途・沿革・犬種特性・飼育管理時に注意すべき点・起こりうる問題行動・かかりやすい疾病							
13	復習 定期試験範囲の説明と対策							
14～16	人気犬種の用途・沿革・犬種特性・飼育管理時に注意すべき点・起こりうる問題行動・かかりやすい疾病							
17	犬を飼う前に知っておきたいこと（準備するもの、畜犬登録・フィラリア予防・ワクチン・駆虫・避妊・去勢など）							
18	災害時対策							
19	多頭飼い							
20～22	人気犬種の用途・沿革・犬種特性・飼育管理時に注意すべき点・起こりうる問題行動・かかりやすい疾病							
23	老犬・介護について							
24	ホリスティックケア							
25	歯磨き							
26	フード・おやつについて（種類、保存方法、与える時の注意点など）、犬に与えてはいけない食べ物							
27	復習 定期試験範囲の説明と対策							
成績評価方法	・出席率				定期試験	○	筆記試験	
	・定期試験や小テスト						実技試験	
	・平常点（提出物・授業参加意欲など）						実施しない	
成績評価基準	A評価	出席率90%以上・定期試験や小テスト90点以上・平常点 優れている						
	B評価	出席率80%以上・定期試験や小テスト80点以上・平常点 普通						
	C評価	出席率80%以上・定期試験や小テスト70点以上・平常点 やや劣る						
	F評価	C評価の基準を満たしていない場合						